

データベースにはいろいろな種類があり、それぞれを管理するシステムと言う意味で一般的な通称として と呼びます。その中で MySQL はSQLにおいて自由度の高いものとなるので、Oracel でできなかった事ができたりするので、**MySQL で出来た事を【常識】と考えない事が必要**です。

SQLには一般的に、データを操作する とデータを定義する に分かれてますが、MySQL では、**データベースを管理**する SQL があります。その中でも SHOW 構文がプログラマにとっては有用なのでいくつか暗記しておく必要があります。

<input type="text"/>	: テーブル一覧
<input type="text"/>	: データベース一覧
<input type="text"/>	: 社員マスタのテーブル定義(CREATE 文 を表示)
<input type="text"/>	: 社員マスタのテーブル情報
<input type="text"/>	: システム変数の値

また、MySQL には information_schema というデータベースが最初から存在し、MySQL のいろいろな情報を読み出す事ができます。特に の定義と列の情報は有用で、列の情報が格納されているのは というオブジェクトです。

データを定義する SQL は本来管理者が使用するものですが、最低限プログラマも知る必要があります

<input type="text"/>	: lightbox データベースを作成
<input type="text"/>	: 社員マスタに削除フラグを varchar(1)で追加
<input type="text"/>	: 社員マスタから削除フラグを削除
<input type="text"/>	: 社員マスタの性別のデータ型をvarchar(1)に変更

Field	Type	Null	Key	Default	Extra
社員コード	varchar(4)	NO	PRI		
氏名	varchar(50)	YES			
性別	int	YES			
生年月日	datetime	YES			

上記定義で 社員というテーブルを定義するSQL を記述してください